

H27年10月28日 地域公共交通活性化セミナー2015 in 福岡



久留米市の取り組みについて

持続可能性のある利便性の高い
公共交通網を目指して



久留米市 都市建設部 交通政策課

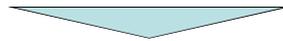


資料の流れ

1. 久留米市の概況



2. 中心市街地の取り組み



3. 公共交通の概況



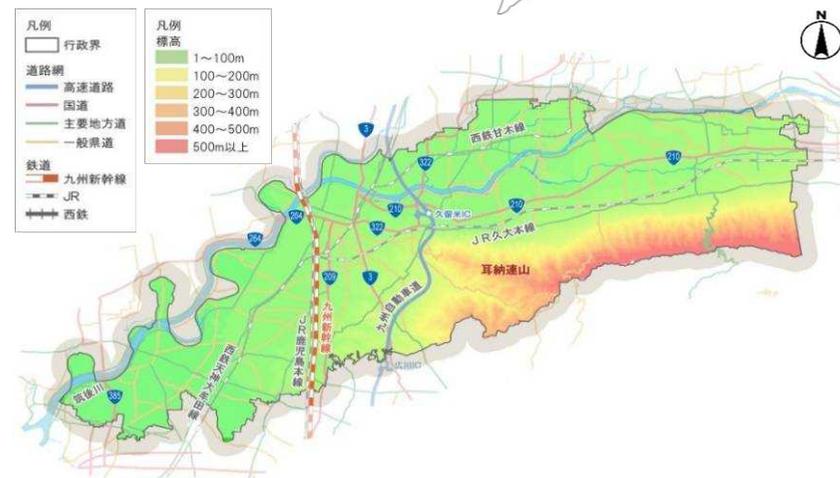
4. 久留米市地域公共交通網形成計画



5. 取り組み事業

1. 久留米市の概況

人口	<ul style="list-style-type: none"> ・ 306, 376人 (H27. 10. 1現在) ・ 福岡市 (1, 532千人)、北九州市 (958千人) に次ぐ、県内第3位の都市
面積	229. 96 k m ²
位置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福岡市からは約40km ・ 九州縦貫自動車道と大分・長崎自動車道のクロスポイントに近く交通の要衝
地勢	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の北東部から西部にかけて九州一の大河筑後川が西流し、市の広い範囲が筑後川沿いの平野となる ・ 市の南東部には東西に耳納連山が連なり山地と平地の間には扇状地や丘陵が分布している
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・ 九州自動車道、国道3号を始めとする6つの国道が放射状に伸びている ・ 鉄道は、JR鹿児島本線、九州新幹線、久大本線、西鉄天神大牟田線、甘木線



○ 市町村合併と中核市への移行



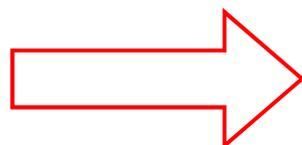
旧 久留米市

旧 田主丸町

旧 北野町

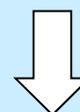
旧 城島町

旧 三瀨町



市町村合併

H17.2.5 新『久留米市』が誕生



H20.4.1 『中核市』へ移行

○ 地域資源



医療

- 高度医療を提供する病院が集積 (久留米大学病院、聖マリア病院など)

産業

- ブリヂストンの創業地
 (創業:昭和6年
 創業者:石橋 正二郎)
- 農産物出荷額 県内第1位

歴史

- 久留米城跡をはじめ、多くの寺社・仏閣がある城下町 (寺町、水天宮、梅林寺など)

文化

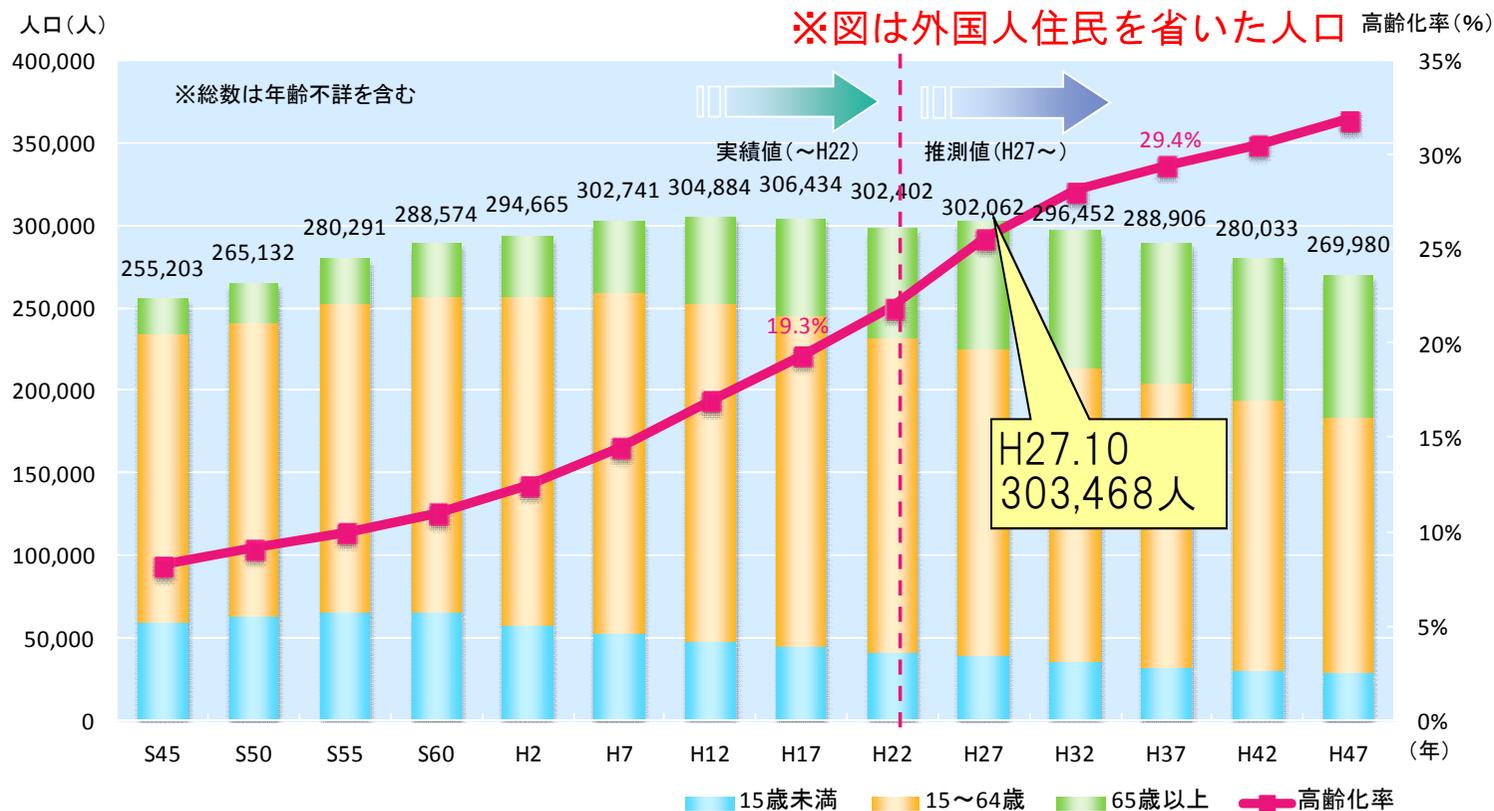
- 石橋美術館
- 画家:青木 繁、坂本繁二郎
- 芸能人:田中麗奈、チェッカーズ

自然

- 筑後川(九州最大の流域面積)
- 耳納連山(東南部)

○ 人口動向

〔平成27年10月現在306,376人〕



出展：国立社会保障・人口問題研究所

- 推計では平成17年をピークに減少に転じる見込みであったが、現状は横ばい～微増で推移
- 高齢化率は上昇を続ける (H27.10現在24.8%)

○ 久留米シティプラザ



○ 久留米シンボルロード整備事業

- JR久留米駅から西鉄久留米駅までの通りを「くるめシンボルロード」として、来街者が楽しみながら安全・快適に回遊できるよう、計画的な修景整備や交通施設整備を実施

重点目標①：誰もが安全に移動できる通りの形成

- ①-1 自転車利用環境整備事業
- ①-2 バリアフリー整備事業
- ①-3 自転車走行レーン改善事業

重点目標②：快適で便利に移動できる通りの形成

- ②-1 **公共交通利用環境整備事業** ←
- ②-2 休憩施設整備事業

重点目標③：くるめらしい魅力と品格ある通りの形成

- ③-1 緑化整備事業
- ③-2 アート空間整備事業
- ③-3 修景整備改善事業

重点目標④：賑わいを感じられる通りの形成

- ④-1 賑わい施設整備事業
- ④-2 活動支援整備事業

【事業イメージ】



バス停の高規格化イメージ



バスバイの整備イメージ



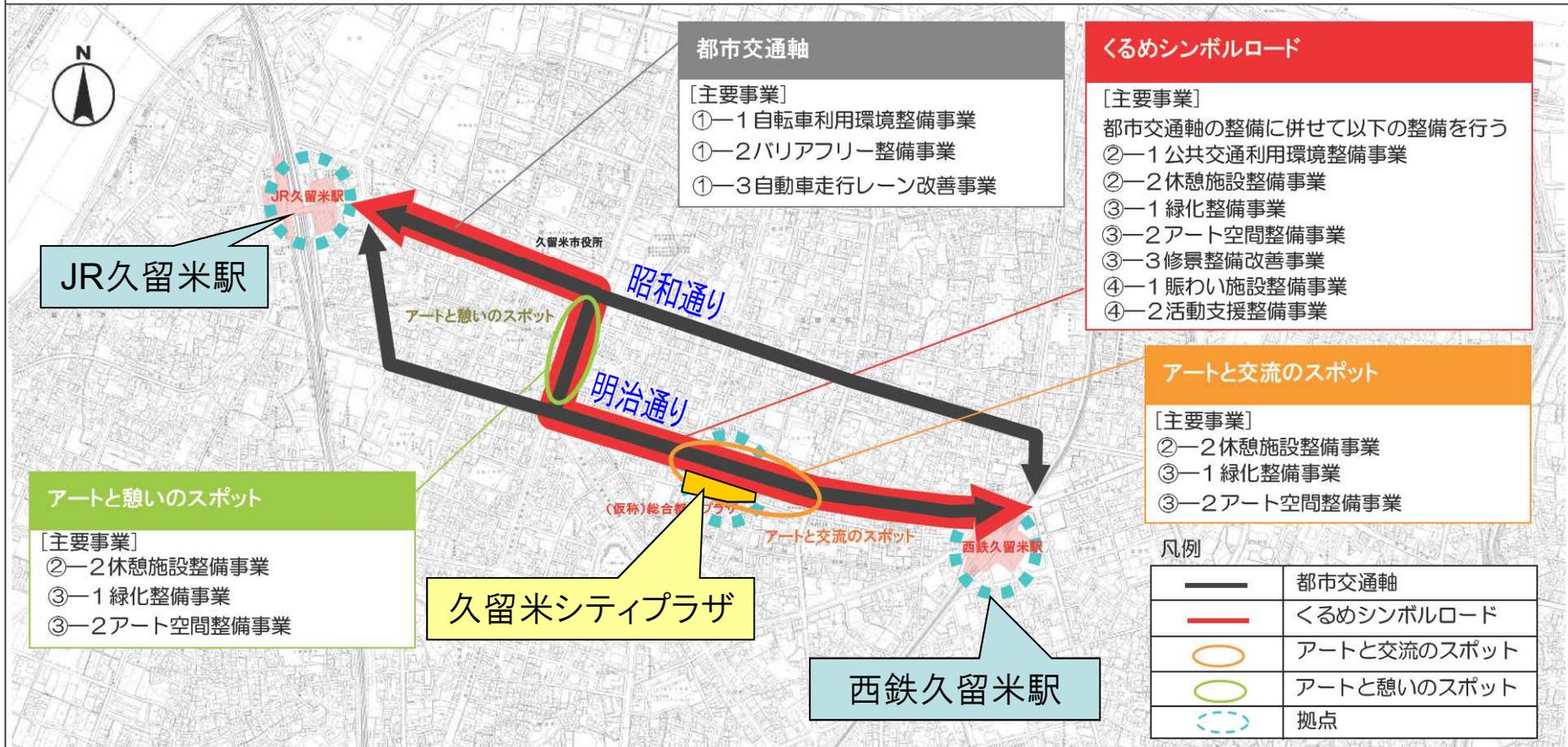
バス専用レーンの拡充イメージ

《将来整備計画の考え方》

○都市交通軸においては、中心市街地における人の流れの中心となる通りとして、安全な移動を確保できる施設整備を図る。

○くるめシンボルロードにおいては、中心市街地の骨格となる通りとして、安全・快適な移動空間の整備や潤いと品格ある通りの魅力を向上させる修景整備を図る。

○くるめシンボルロードを移動する人々が楽しみながら快適に回遊できるように、緑とアートに囲まれたまちなかの憩いの場となる「アートと憩いのスポット」とアートを感じながら人々が集い、交流できる場となる「アートと交流のスポット」の2つのスポット整備を図る。



3. 公共交通に関する概況

■ 鉄道はJR、西鉄の5路線が走り、計25駅設置

■ 路線バスは西鉄久留米駅を中心に17路線で運行

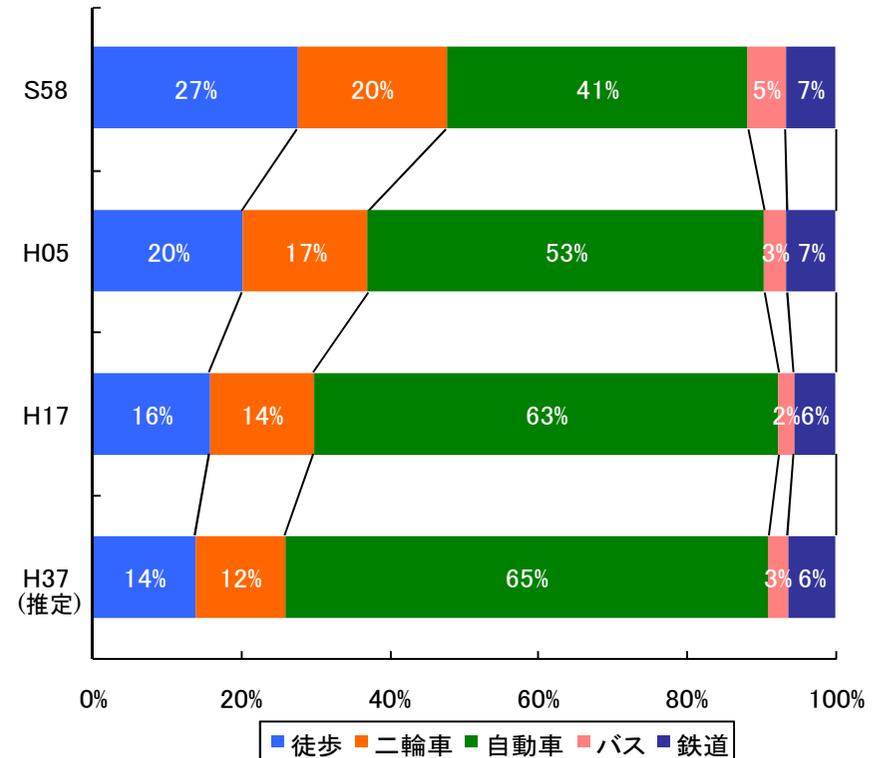
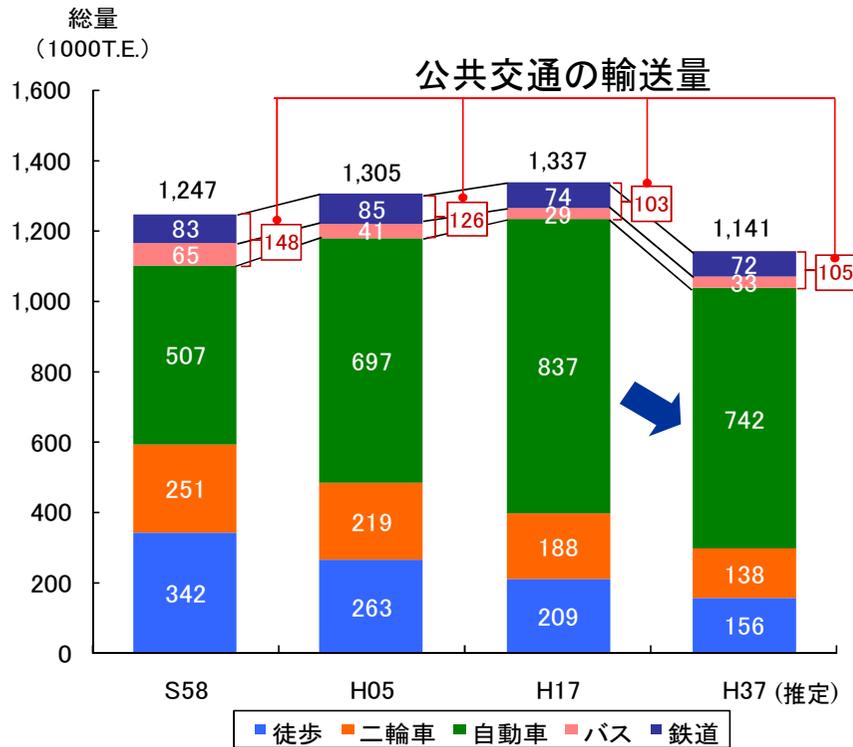


○ 交通需要

■ 自動車依存度が高く、公共交通の分担率は10%未満

◇ 手段別交通需要の推移

■ 手段別交通需要の構成推移



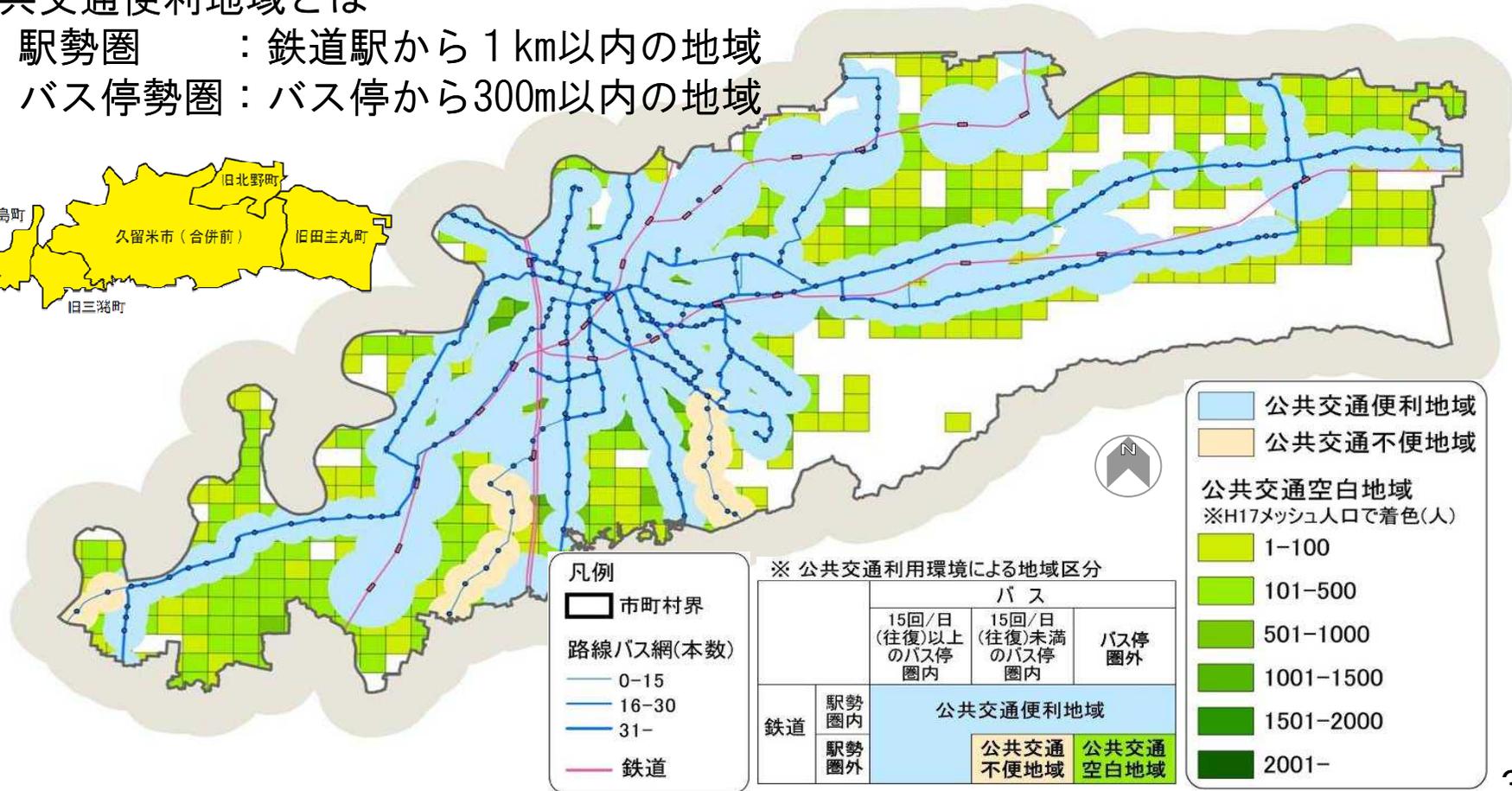
○ 公共交通不便・空白地域

- 市街地周辺部に公共交通利用の不便な地域が広がる
- 公共交通空白地域に市民の24%が生活

公共交通便利地域とは

駅勢圏：鉄道駅から1km以内の地域

バス停勢圏：バス停から300m以内の地域



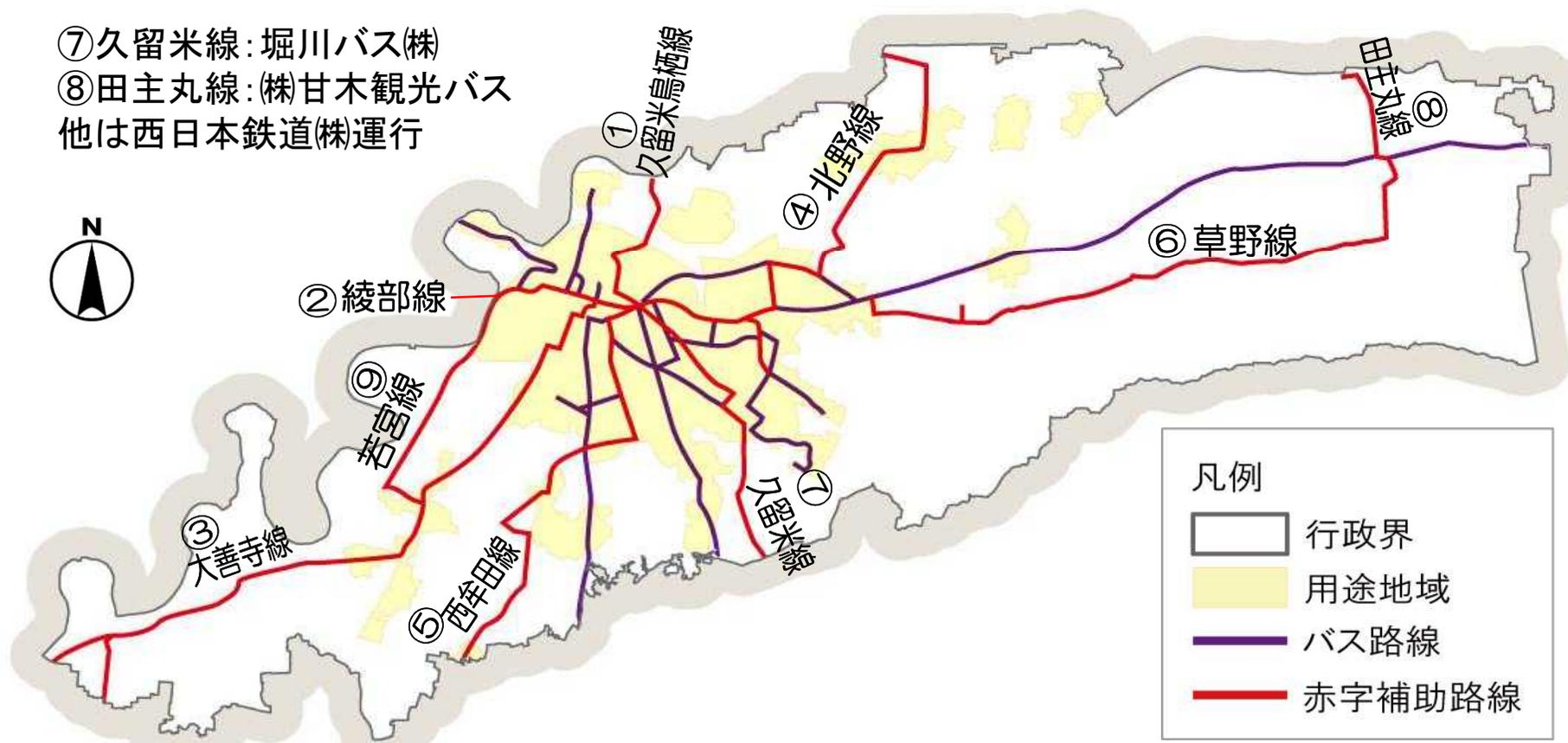
○ バス路線の特徴①

- 市内を運行する17路線のうち、9路線は補助対象路線
- 17路線中15路線は西日本鉄道(株)が運行

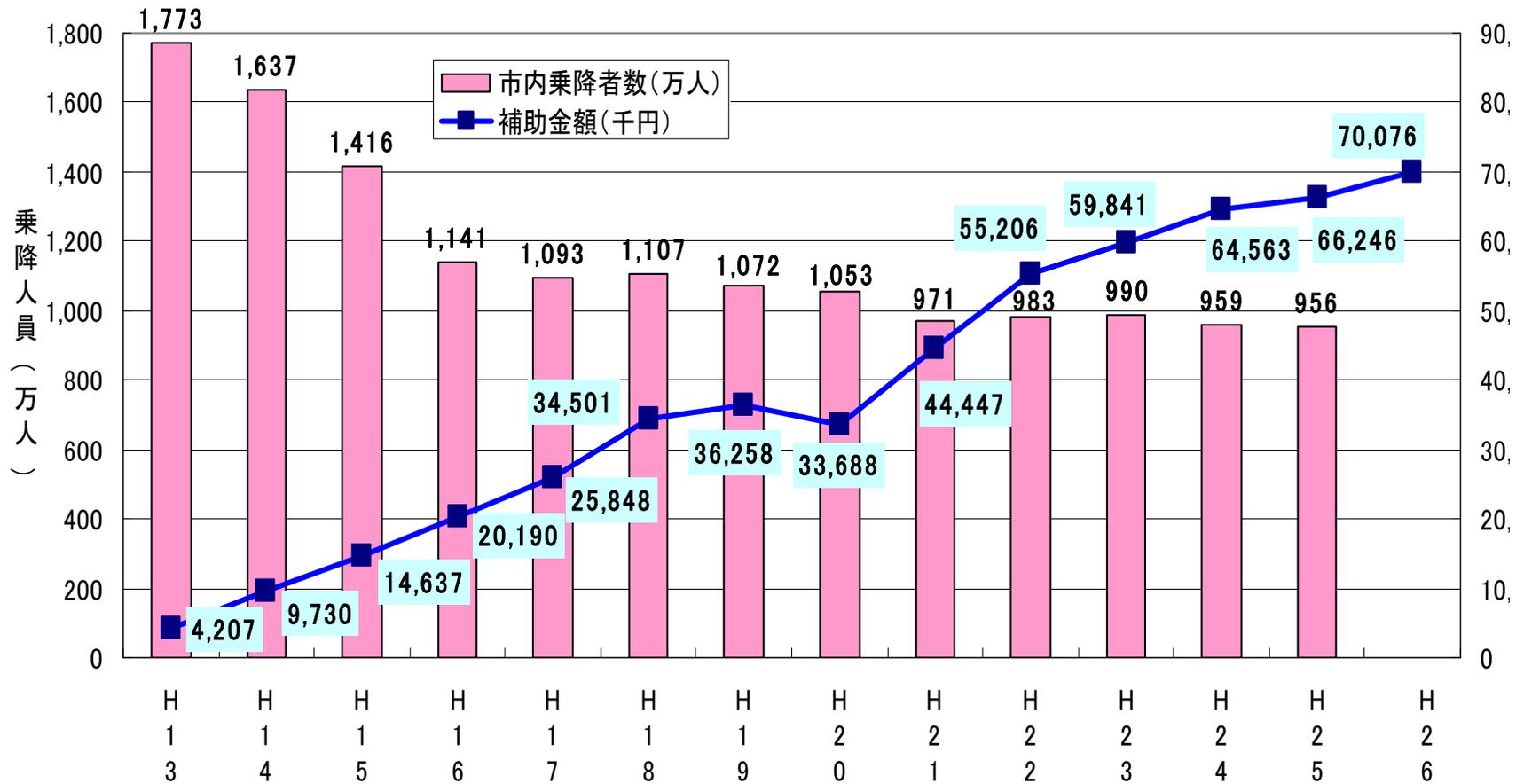
⑦久留米線:堀川バス(株)

⑧田主丸線:(株)甘木観光バス

他は西日本鉄道(株)運行



○ 市内のバス利用状況及び補助金推移



- H13年度：久留米～鳥栖線、綾部線、大善寺線 補助開始 【計3路線】
- H16年度：西牟田線、北野線、田主丸線 補助開始 【計6路線】
- H17年度：久留米線 補助開始 【計7路線】
- H21年度：若宮線（平成21年度は1ヶ月分のみ）補助開始 【計8路線】
- H24年度：草野線 補助開始 【計9路線】

○ バス路線の特徴②

- 西鉄久留米駅を拠点とし放射状に路線がのびる
- 中心市街地内の主要施設間等を結ぶ移動環境が不足



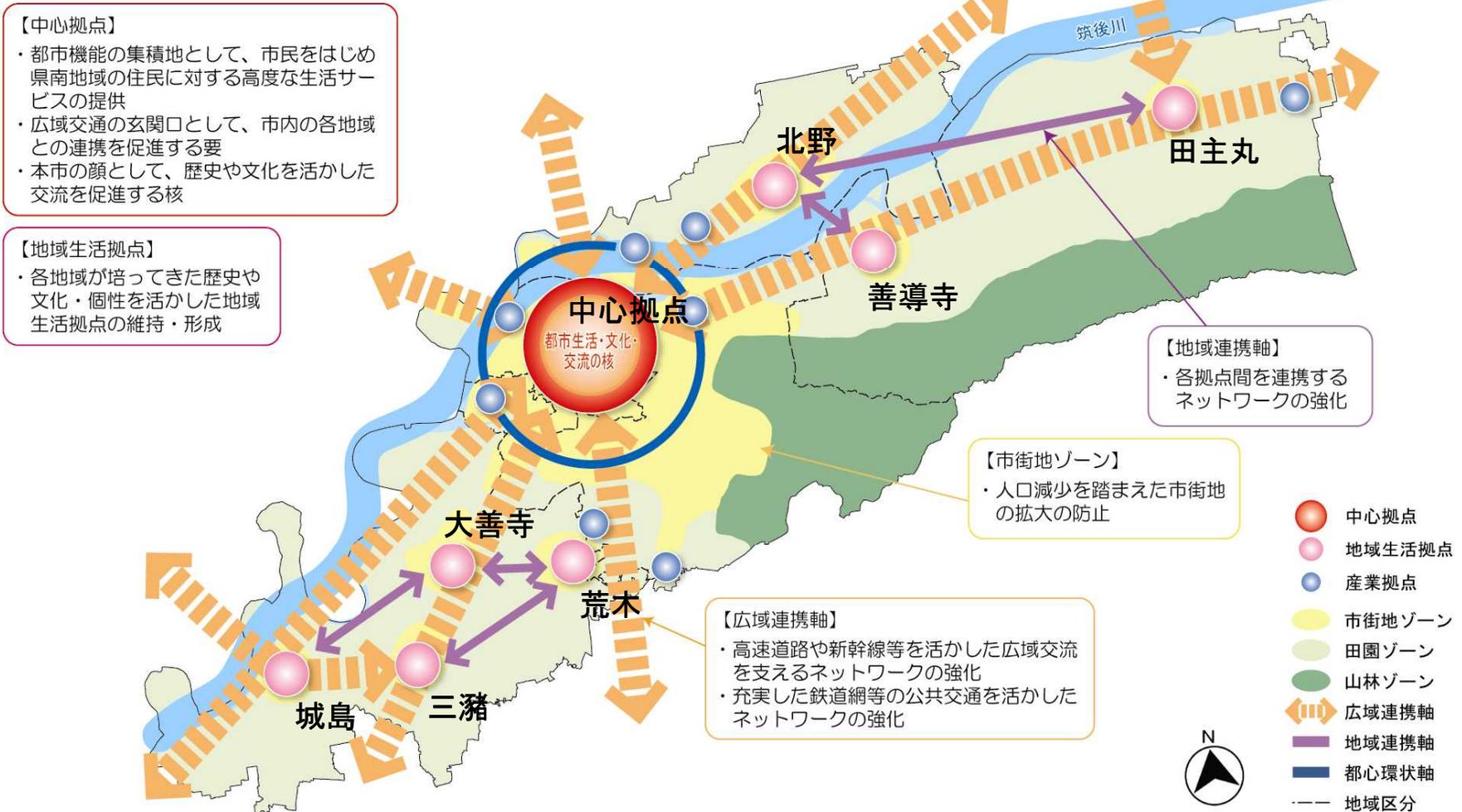
凡例	
●—バス路線	バス路線
—JR	JR
—九州新幹線	九州新幹線
—西鉄	西鉄
←→	中心市街地から放射線状にのびる路線バス網
—	中心市街地エリア

[参考] 久留米の目指す将来都市構造

【都市計画】マスタープラン

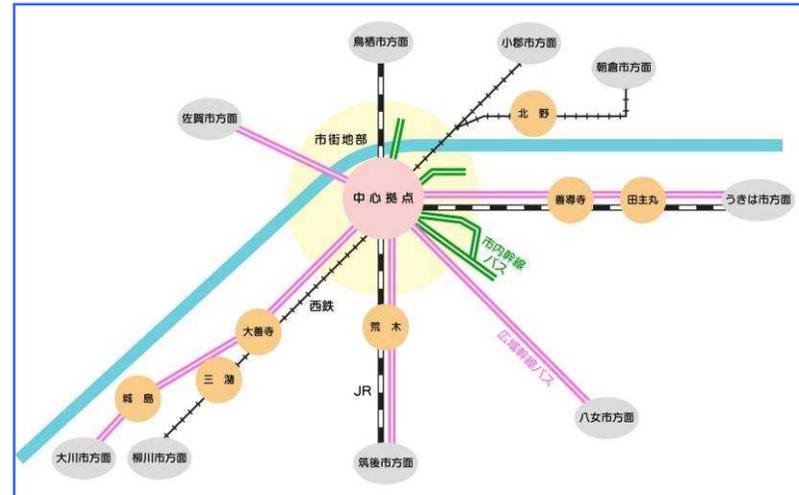
将来都市構造は、計画的かつ効率的に整備すべき都市的土地と保全や活用を図るべき自然的土地などの大まかな土地利用のあり方を示すゾーン、都市機能の集積を図るべき拠点、拠点どうしの人や物の結びつきを示す軸により明確化します。

「コンパクトな拠点市街地の形成と拠点をネットワークする都市構造」



[参考] 将来都市構造を実現する公共交通

枝線バスは、交通需要の動向を見極めつつ、必要に応じて適切な運行サービス形態への見直しを検討します。



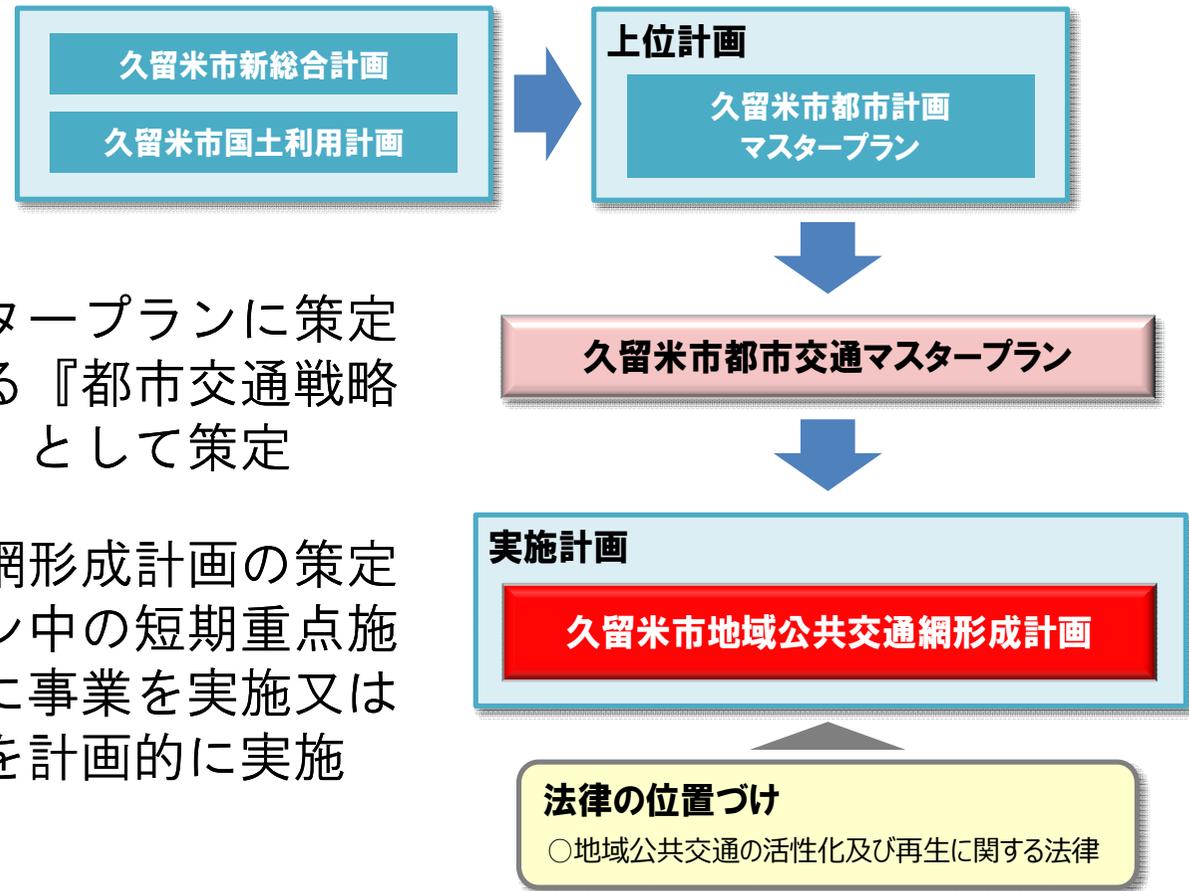
- ### 地域生活拠点
- ① 田主丸
 - ② 善導寺
 - ③ 北野
 - ④ 荒木
 - ⑤ 大善寺
 - ⑥ 三潴
 - ⑦ 城島

市内幹線バス、広域幹線バスは、本市の幹線公共交通網を形成する公共交通であるため、路線維持に努めるとともに、利用サービス向上を図ります。

公共交通空白地域等では、地域が真に必要とする移動手段を確保するために、交通需要に応じた新たな交通サービスの導入等を目指します。

4. 久留米市地域公共交通網形成計画

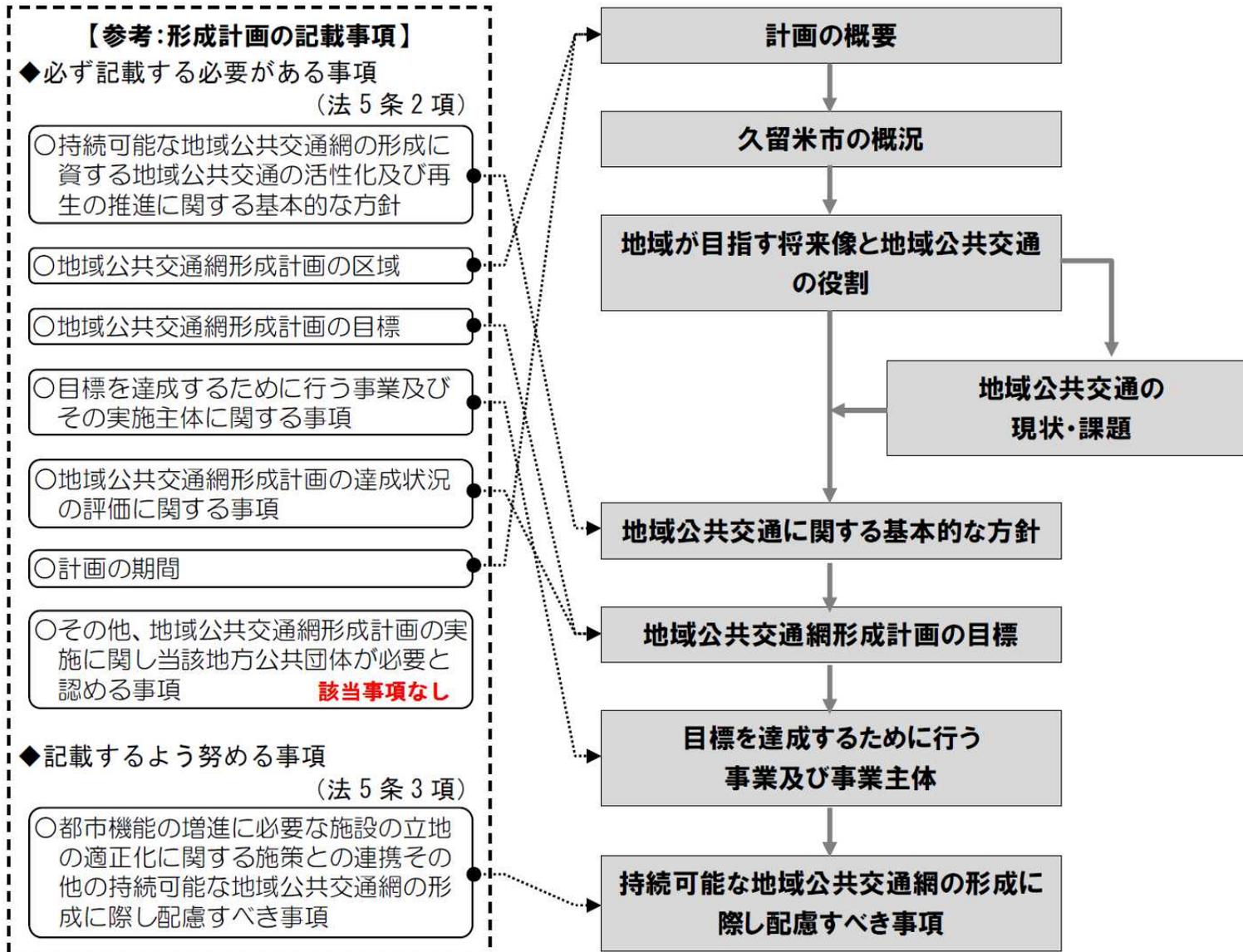
久留米市地域公共交通網形成計画の位置づけ



- ・ 久留米市都市交通マスタープランに策定することを明記している『都市交通戦略プラン（実施プラン）』として策定
- ・ 久留米市地域公共交通網形成計画の策定により、マスタープラン中の短期重点施策（今後5年程度の間には事業を実施又は検討を着手する施策）を計画的に実施

策定日 平成27年8月3日

○ 久留米市地域公共交通網形成計画の構成



○ 地域公共交通の目標像と基本方針

目標像1 久留米市の強みを活かし、活力を育む地域公共交通

基本方針1: 市域内外の連携を支える幹線公共交通網を形成します

基本方針2: 魅力と賑わい溢れる中心拠点づくりを支援する公共交通環境を形成します

基本方針3: 地域資源を活かした観光振興を支援する公共交通環境を形成します

【基本方針】

目標像2 誰もが安全・快適で、安心して暮らせる地域公共交通

基本方針4: 多様なニーズに見合った生活交通を充実していきます

基本方針5: 誰にとっても安全な公共交通環境を整えていきます

基本方針6: 環境負荷の少ない移動手段である公共交通への転換を図ります

基本方針7: 公共交通の持続可能性の向上を図ります

【取り組み姿勢】

市民等、交通事業者、行政のみんなで公共交通施策を進める

【事業展開の方向性検討の視点】

**視点1
効果的・効率的な
地域公共交通ネット
ワークの構築**

○地域の特性やニーズなどに応じた公共交通サービスの提供に加え、公共交通全体の“ネットワーク”としての利便性の向上や、持続可能性を高めるための効率性向上などを推進していくための事業展開を検討します。

**視点2
地域公共交通の
利用環境改善**

○地域公共交通の利用を阻害する要因を取り除くことなどにより、誰にとっても利用しやすい公共交通環境の形成に向けた事業展開を検討します。

**視点3
地域公共交通の
有効活用**

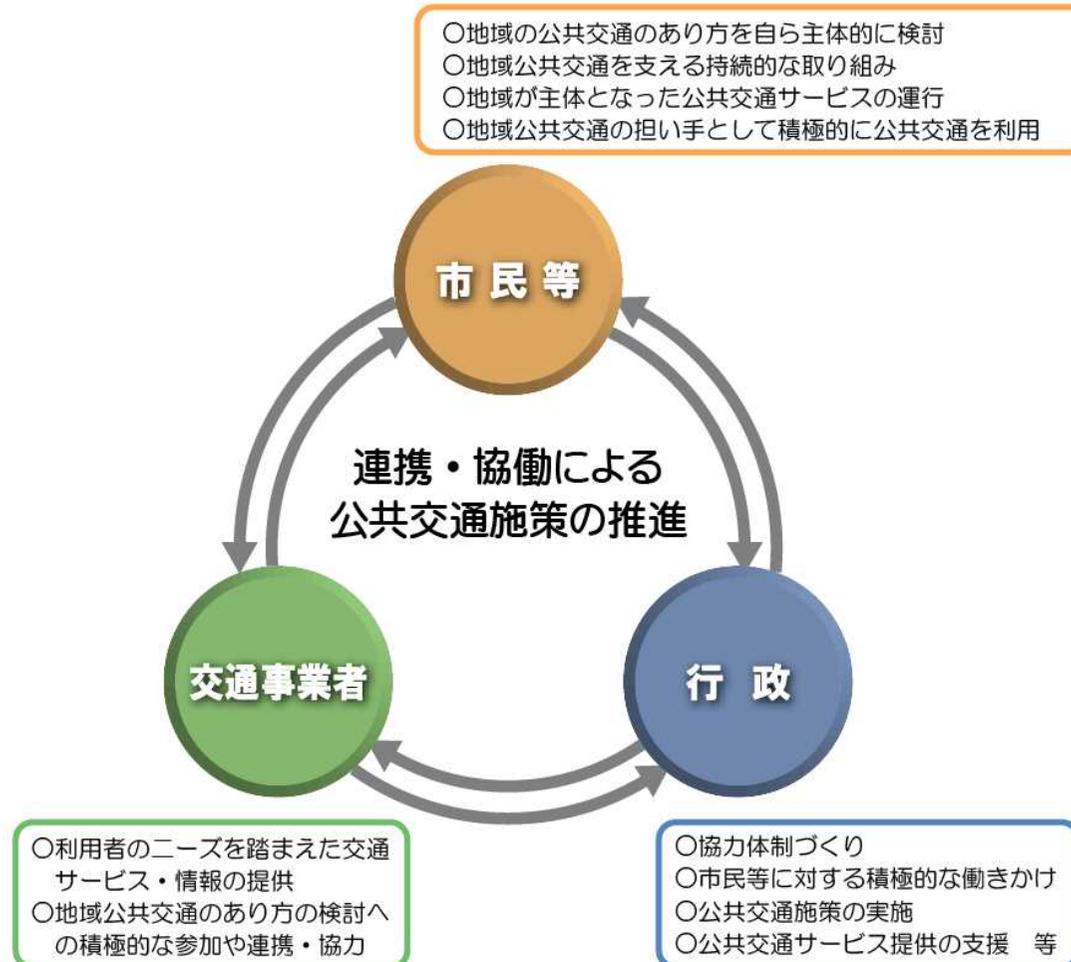
○日常の移動手段の選択肢の一つとして地域公共交通を再認識していただき、積極的な利用を促進するための事業展開を検討します。

**視点4
地域との協働によ
る取り組みの推進**

○市民等も含む関係者が一丸となって、地域公共交通を創り・守り・育てていく取り組みの推進に向けた事業展開を検討します。

○ 基本方針実現に向けた取り組み姿勢

- 取り組み姿勢 市民等、交通事業者、行政のみなで地域公共交通施策を進める



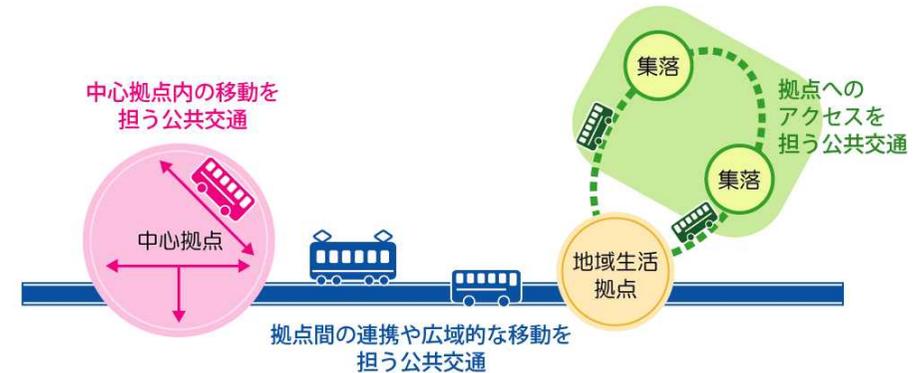
○ 目標と達成状況を評価するための指標

目 標	評価指標	備 考
目標1 公共交通に対する市民の満足度向上	指標① 市民の公共交通に対する満足度	公共交通全般の目標・指標
目標2 市内外の交流の活発化	指標② 人口に対する市内主要鉄道駅の乗降客数	基本方針1に対する目標・指標
目標3 中心拠点への外出機会増加と回遊促進	指標③ 中心拠点内の乗降客数	基本方針2に対する目標・指標
目標4 地域資源を活かした観光振興を支える交通環境の整備	指標④ 久留米市の年間観光入込客数	基本方針3に対する目標・指標
目標5 より多くの市民等への公共交通サービスの提供	指標⑤ 公共交通空白地域の面積	基本方針4に対する目標・指標
目標6 公共交通を誰もが利用しやすい環境の整備	指標⑥ 主要駅のバリアフリー化率	基本方針5に対する目標・指標
目標7 人の移動に係る環境負荷の低減	指標⑦ 久留米市の温室効果ガス排出量	基本方針6に対する目標・指標
目標8 地域公共交通の持続可能性の向上	指標⑧ 地域公共交通利用率	基本方針7に対する目標・指標

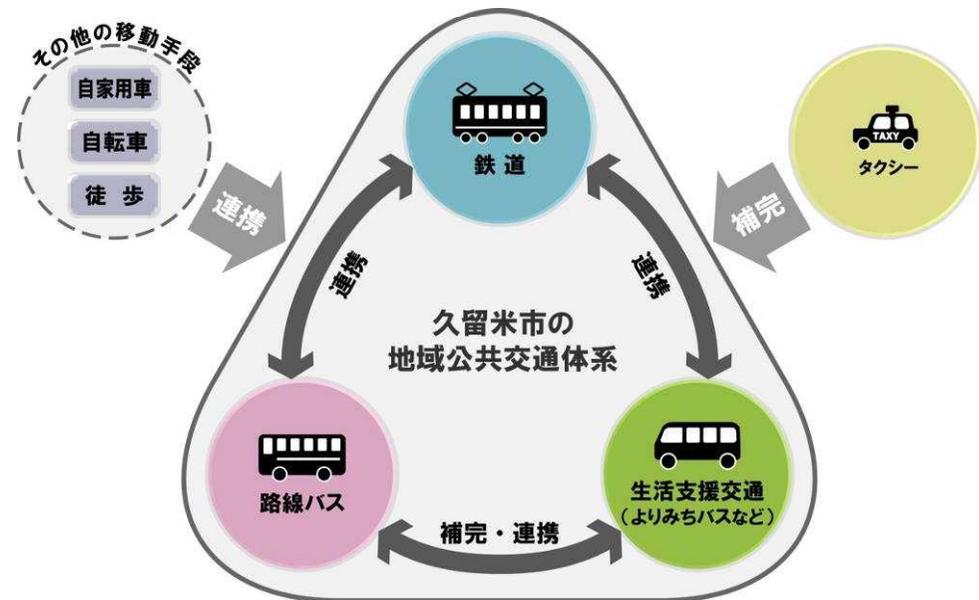
○ 事業展開に向けた基本的な考え方

■ 持続可能な地域公共交通を実現するため実施事業を検討するにあたって配慮する事項

- ① 公共交通機関の特性と役割を踏まえた、効果的・効率的な地域公共交通ネットワークを構築
- ② 地域公共交通を利用しやすくすると共に、利用が敬遠される要因を軽減する利用環境の改善
- ③ 地域と連携、協働しながら利用促進をはじめとする様々な取り組みを推進

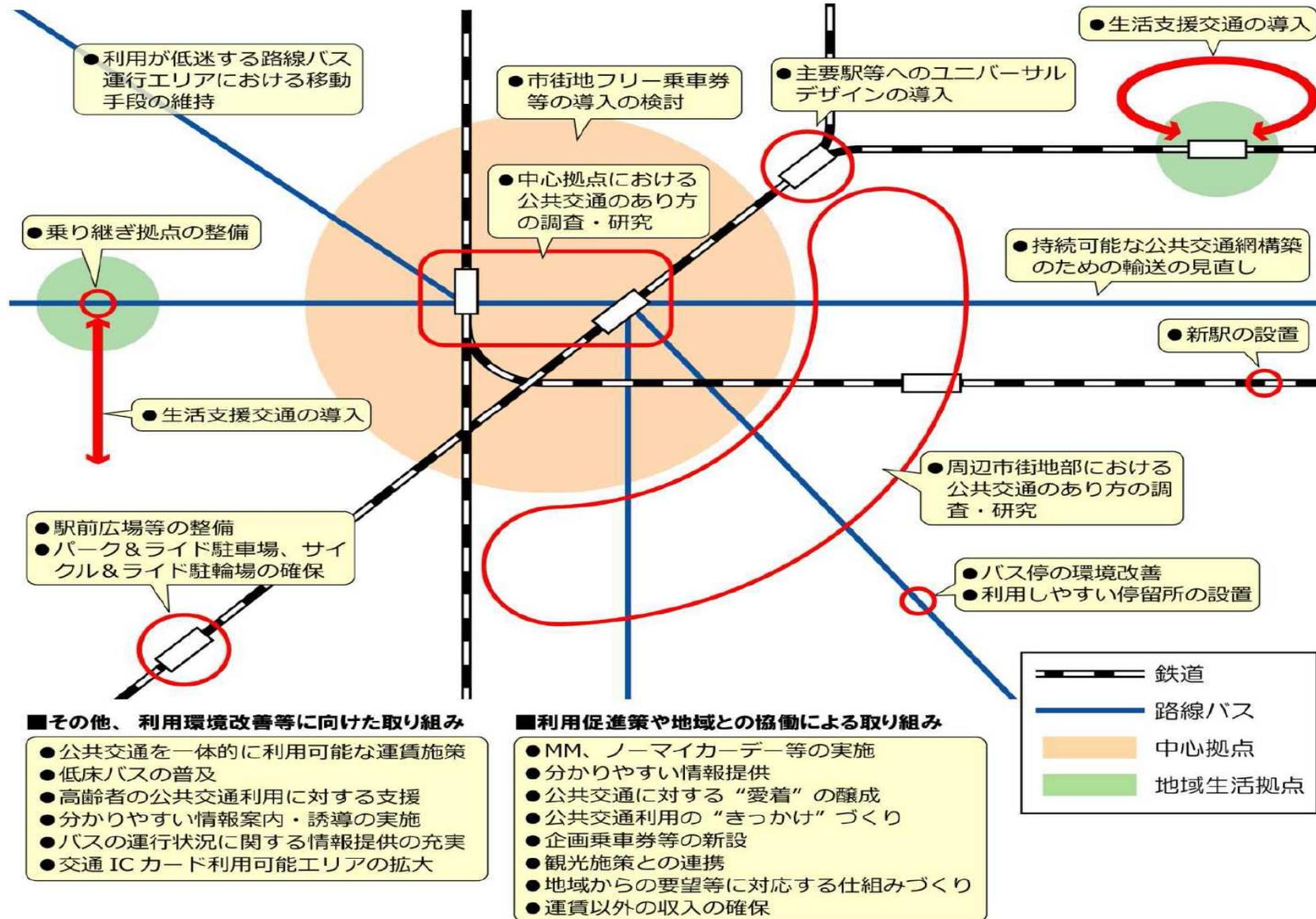


地域公共交通の役割分担のイメージ



地域公共交通の体系イメージ

○ 基本方針に基づく事業展開（概念図）



○ 目標を達成するために行う事業①

目標像1

久留米市の強みを活かし、活力を育む地域公共交通

基本方針1：市域内外の連携を支える地域公共交通網を形成します

- ①主要駅の駅前広場等の整備
- ②公共交通相互を円滑に乗り継ぎできる拠点の整備
- ③幹線バス路線の主要バス停の環境改善
- ④交通 IC カード利用可能エリアの拡大
- ⑤市街地フリー乗車券等の導入の検討
- ⑥公共交通を一体的に利用可能な運賃施策の検討

基本方針2：魅力と賑わい溢れる中心拠点づくりを支援する地域公共交通環境を形成します

- ①中心拠点における公共交通のあり方の調査・研究
- ②中心拠点周辺の市街地部における公共交通のあり方の調査・研究
- ③パーク＆ライド駐車場の確保
- ④バスの運行状況に関する情報提供の充実

基本方針3：地域資源を活かした観光振興を支援する地域公共交通環境を形成します

- ①JR久大本線への新駅の設置
- ②企画乗車券等の新設
- ③観光施策との連携による公共交通に関する情報提供の充実

○ 目標を達成するために行う事業②

目標像2

誰もが安全・快適で、安心して暮らせる地域公共交通

基本方針4:多様なニーズに見合った生活交通を充実していきます

- ①持続可能な地域公共交通網構築のための輸送の見直し
- ②利用が低迷する路線バス運行エリアにおける移動手段の維持
- ③公共交通空白地域等への生活支援交通の導入
- ④生活利便施設等から利用しやすい停留所の設置

基本方針5:誰にとっても安全な地域公共交通環境を整えていきます

- ①主要駅等へのユニバーサルデザインの導入
- ②低床バス（バリアフリー対応車両）の普及促進
- ③交通拠点等での分かりやすい情報案内・誘導の実施
- ④高齢者の公共交通利用に対する支援

基本方針6:環境負荷が小さい移動手段である公共交通への転換を図ります

- ①鉄道駅・バス停でのサイクル&ライド駐輪場の確保
- ②モビリティ・マネジメント、ノーマイカーデー等の実施
- ③公共交通に関する分かりやすい情報提供の実施

基本方針7:公共交通利用者の維持・拡大を図ります

- ①地域の公共交通に対する“愛着”の醸成
- ②主要施設等との連携による公共交通利用の“きっかけ”づくり

5. 取り組み事業

久留米市地域公共交通網形成計画の
目標を達成するために行う事業の取り組み

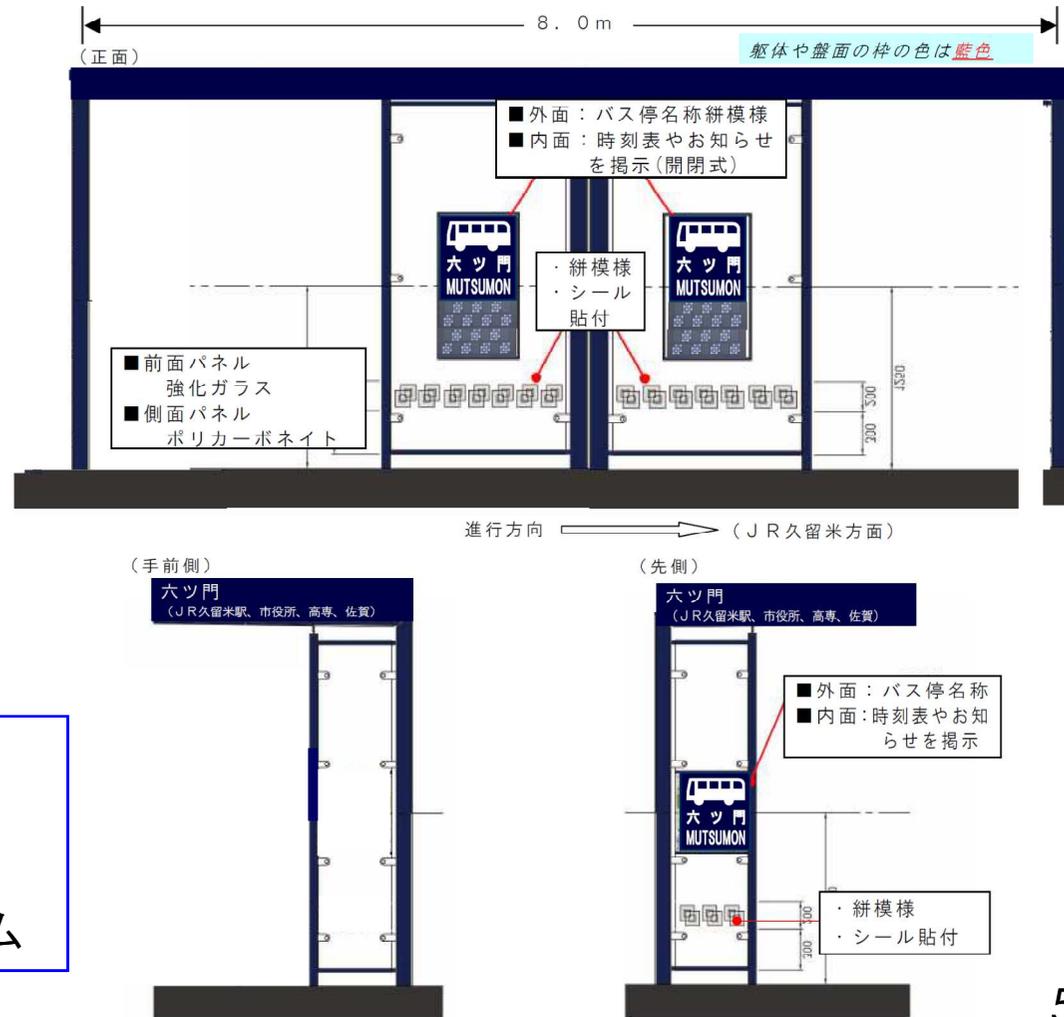
基本方針 1 : ③幹線バス路線の主要バス停の環境改善

- シンボルロード沿いのバス停の高規格化を実施

※平成27年度は久留米シティプラザ周辺バス停を整備予定

高規格化バス停

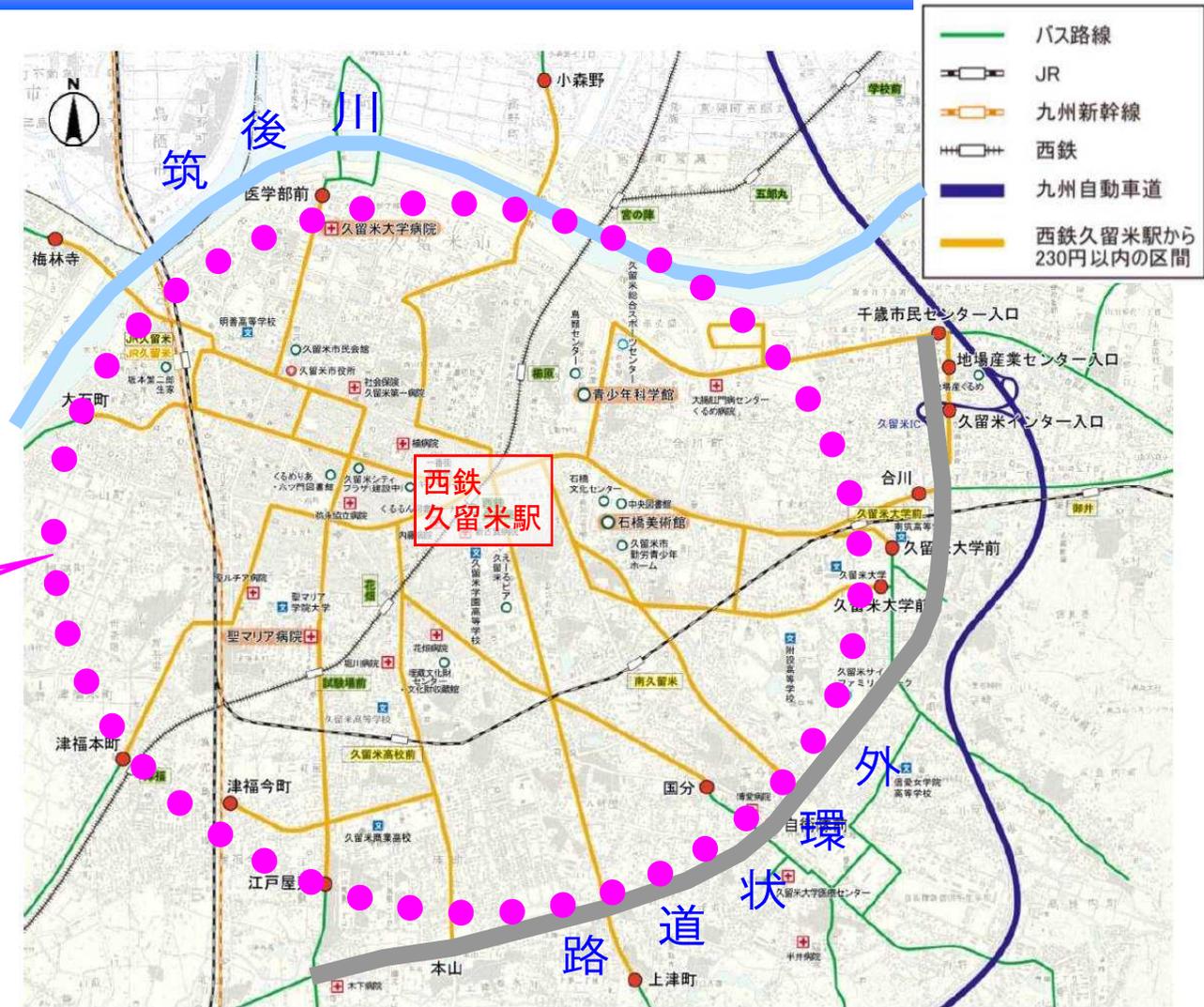
- ・ 側面パネル付上屋
- ・ ベンチ
- ・ バスロケーションシステム



基本方針 1 : ⑤市街地フリー乗車券等の導入の検討

■ 中心拠点周辺をフリーエリアとし、1日何度でも乗り降り可能な市街地フリー乗車券の導入を検討

西鉄久留米駅から230円以内の区間をフリーエリアと想定した場合の範囲

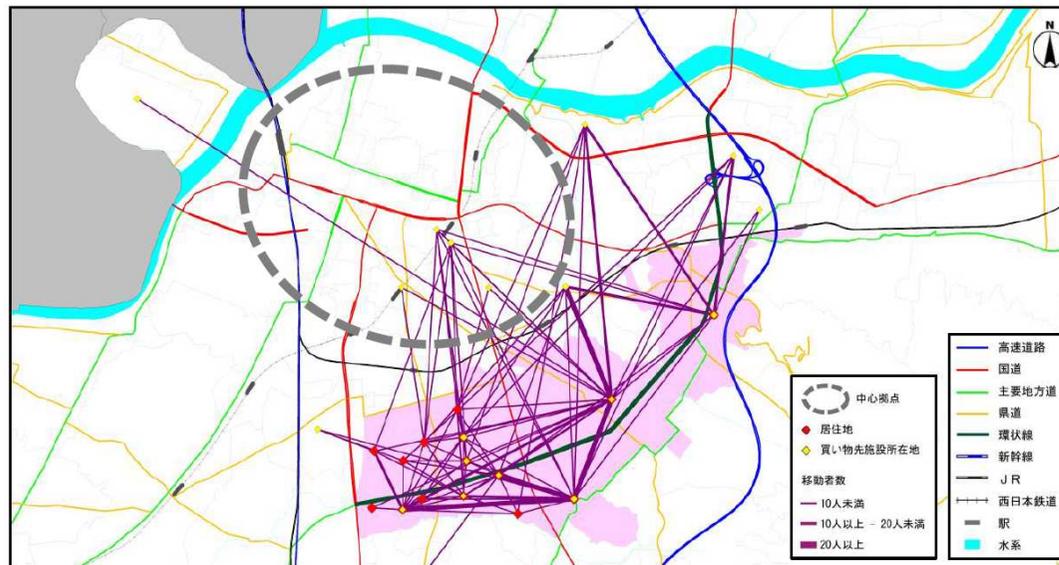


基本方針 2 : ①中心拠点における公共交通のあり方の調査・研究

基本方針 2 : ②中心拠点周辺の市街地における公共交通のあり方の調査・研究

- 沿線住民や主要施設の利用者・従業員へのアンケート調査やヒアリングを実施し、持続可能で利便性の高い路線バス網を構築するための見直しを検討

調査期間	平成 26 年 11 月 21 日 (金) ~平成 26 年 12 月 5 日 (金) : 投函締め切り		
配布方法	郵送による配布・回収 (料金受取人払)		
配布対象	中心拠点周辺市街部に居住する 16 歳以上の久留米市民 (平成 26 年 11 月 1 日現在) より町丁目別に無作為抽出		
配布数	4,000 票	回収数	1,668 票 (回収率 : 41.7%)



平成26年度に実施した外環状道路沿線住民へのアンケート

基本方針2：④バスの運行状況に関する情報提供の充実

- シンボルロード沿いのバス停にバスロケーションシステムの表示機を設置

※平成27年度は久留米シティプラザ周辺バス停を整備予定

■バスロケーションシステム表示機の事例：博多駅前Eバス停(福岡市)

○バス停の上部に、バスの通過状況や現在地、遅延などに関する情報を表示する『バスロケーションシステム表示機』が設置されています。



基本方針 3 : ① J R 久大本線への新駅の設置

- 平成 8 年 3 月 基本構想（新駅構想）策定、要望開始



- J R 久大本線活性化促進協議会において要望活動等を実施

協議会： J R 久大本線及び沿線の活性化を図ることを目的として、
調査研究・陳情及びその他目的達成のための必要な事項を実施

◇久留米大学前駅整備

■ JR久大本線「久留米大学前駅」

- ・平成12年3月開業
- ・乗降客数：H12年度：約800人/日 → H24年度：約2,400人/日



◇久留米高校前駅整備

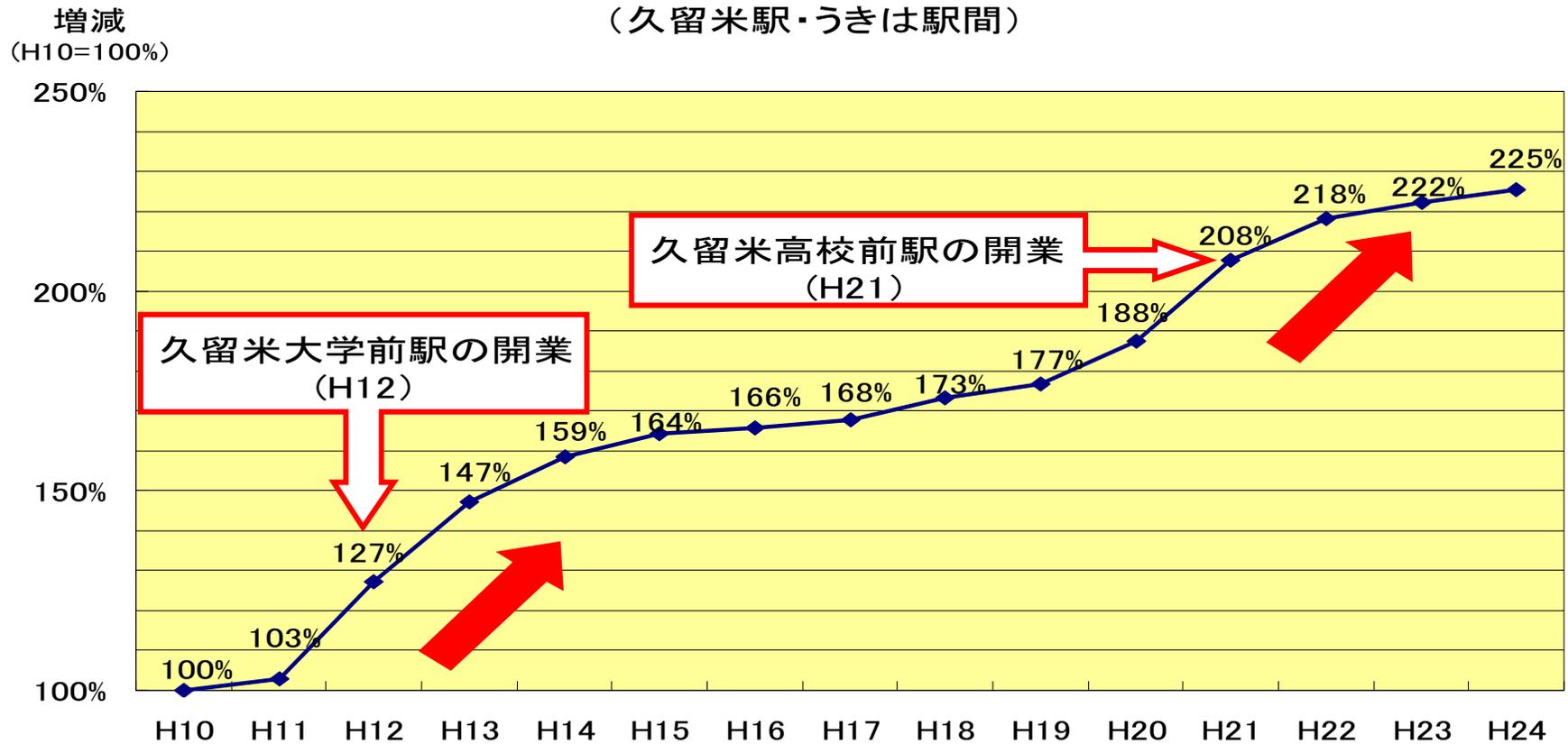
■ JR久大本線「久留米高校前駅」

- ・平成21年3月14日開業
- ・乗降客数：H21年度：約700人/日 → H24年度：約1,060人/日



◇久大本線における利用者数の推移

JR久大本線乗降客数の伸び率の推移 (久留米駅・うきは駅間)



基本方針3：②企画乗車券等の新設

- 沿線に観光地・観光施設が立地するバス路線（草野線）を対象として、対象エリア内の施設利用割引特典などを受けられるパンフレットを路線バス車内で配布

十勝バス株が実施するバスパックの例

日帰り路線バスパック
TOKACHI BUS
2014年4月 ▶ 2015年3月

十勝バスでは見学・温泉施設と各施設までの往復乗車券がセットになった「日帰りバスセット券」を発売しております。

パンフレットはこちら

とちかちガーデンめぐり | 温泉滝峡コース | 施設見学体験型コース | グルメ&スイーツコース

【帯広駅・とちかち帯広空港発着】北海道ガーデン街道参加施設 帯広駅から近く気軽に巡れる施設

『真鍋庭園』バスパック

パック内容

- ①帯広駅バスターミナル⇄西4条39丁目「往復」バス乗車券
- ②真鍋庭園入園料
- ③ガーデンセンター10%割引券

発売期間
真鍋庭園 開園期間

料金
通常 **1,280円** のところ

料金（帯広駅発着）
大人 **1,000円**・小人 **500円**

十勝バス株HPより引用

草野線沿線の観光施設



基本方針4：②利用が低迷する路線バス運行エリアにおける移動手段の維持

- 補助対象路線
「北野線」の利用促進を目的として、新たな系統の社会実験を検討

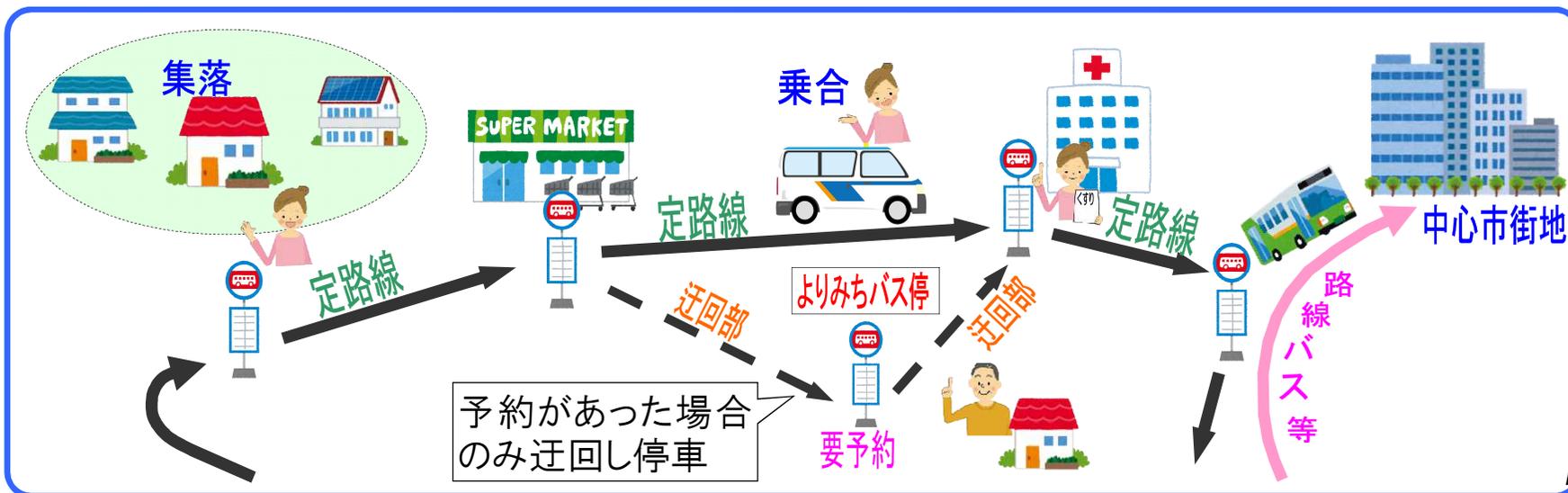
※北野地域へのよりみちバス導入時に明らかとなった移動ニーズを北野線の路線変更により対応可能か社会実験を実施するもの



基本方針4：③公共交通空白地域等への生活支援交通の導入

生活支援交通『よりみちバスの概要』 ・ ・ 迂回型コミュニティバス

- ① 通常は路線バスと同じく、決まったルートを決まった時間で運行
 - ② よりみちバス停での利用がある場合は、迂回して運行
〔よりみちバス停から乗る時〕運行開始前に電話予約(詳細未定)
〔よりみちバス停へ降りる時〕乗車時に運転手へ申告
 - ③ 路線バス・鉄道駅に接続し、中心市街地等へ乗り継ぎが可能
- 〔その他〕 ・ **有償**で運行（既存の公共交通を考慮した料金設定）
・ 車両は**10人乗り**のワンボックス車両（地域で**2台**を予定）
・ 運行範囲は日常生活地域を基本（利用者の需要に応じて検討）



○よりみちバス導入に向けた流れ

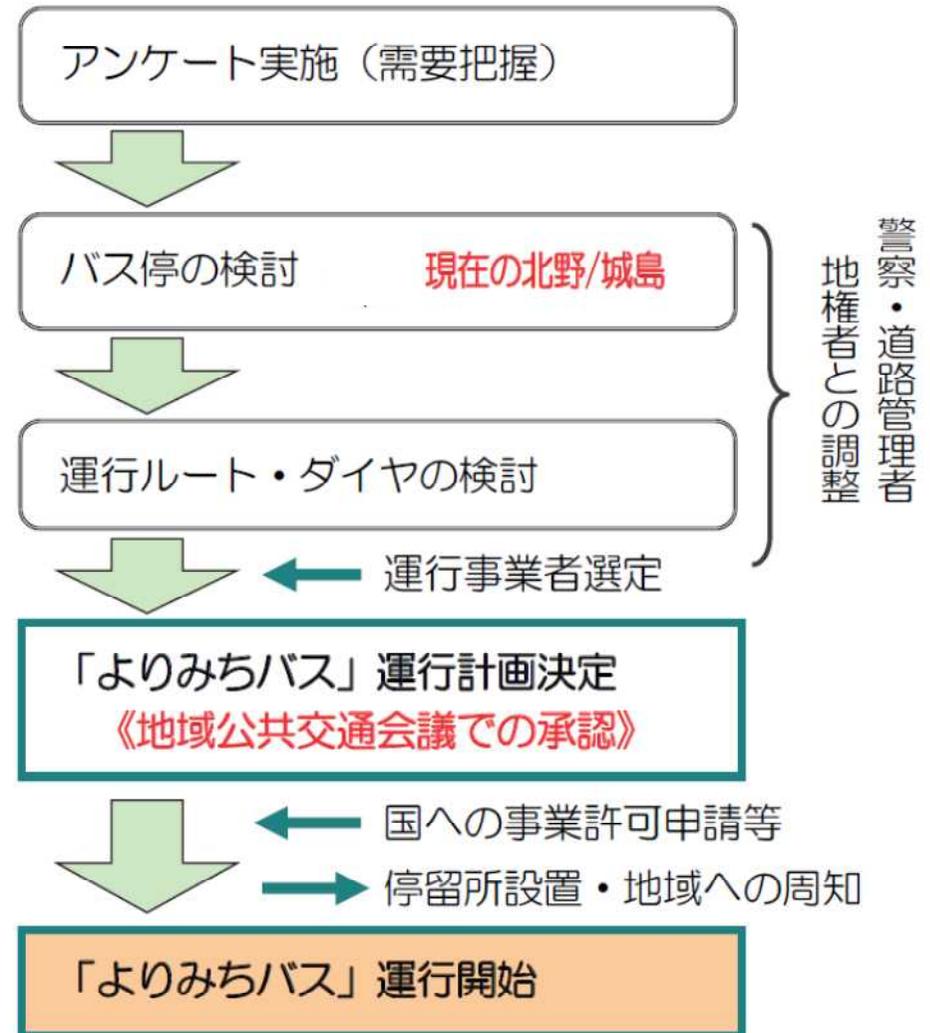
現在、城島、北野地域
において検討中

よりみちバス導入に向けた 地域検討組織⇒生活交通検討会

- ①よりみちバス及び路線バスに関する事項を行政と共に検討・実施
- ②よりみちバス導入に関する検討のみでなく、導入後も継続的に運行内容の見直しを行う。
- ③校区コミュニティ組織、民生委員、利用者、地域の団体等で構成



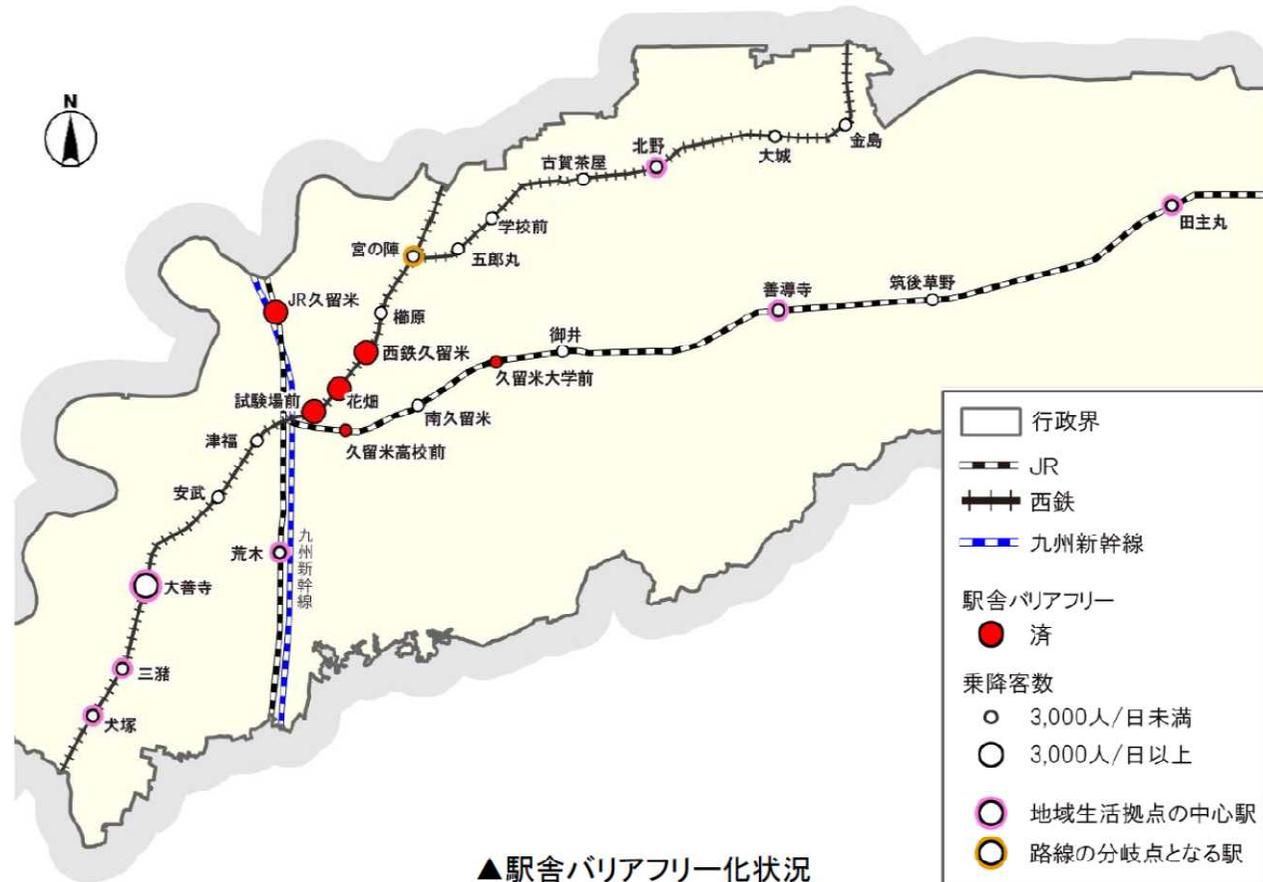
■ よりみちバス検討の流れ



基本方針5：①主要駅等へのユニバーサルデザインの導入

■ 平成26年度に駅舎のバリアフリー化の状況調査を実施

※交通事業者と協議を行いながら駅舎のバリアフリー化に向けた対応を進める。

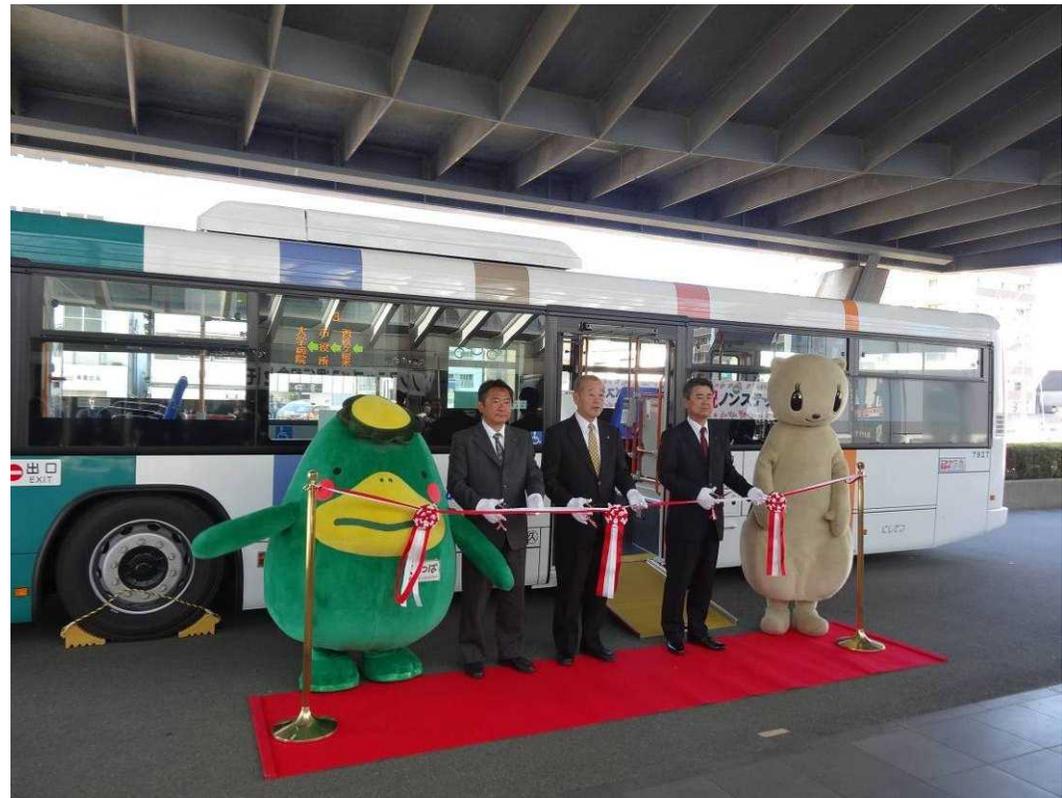


※駅舎バリアフリー状況調査(平成27年3月)等
 ※乗降客数は平成25年度値

基本方針5：②低床バスの普及促進

- 平成26年度に市補助要綱を策定し、ノンステップバス導入に対する交通事業者への支援を実施

平成26年度 実績
ノンステップバス 1両



平成27年3月23日
ノンステップバス出発式の風景

基本方針6：③公共交通に関する分かりやすい情報提供の実施

■ 公共交通マップを作成し、転入者や沿線学校へ配布

久留米広域定住自立圏

平成27年度版

※この地図は平成27年4月1日現在の情報に基づいて作成しています。

公共交通マップ

みんなで公共交通を利用しましょう。公共交通は環境や健康に良く、お年寄りの方や子どもたちにとってはかけがえのない移動手段になっています。

● 圏域内を運行しているバス・鉄道の路線図
(中心部A、圏域西部B、圏域東部C)

● バス路線行先案内D

● バスのりば案内
(西鉄久留米E、JR久留米F)

● バス・鉄道に関するお問い合わせ先G

● 鉄道路線図H

● ICカードの利用案内I

● イベントや名所へのバス・鉄道を使った行き方案内(主要駅から)J

久留米市	交通政策課	☎0942-30-9328
大川市	企画課	☎0944-85-5553
小都市	企画課	☎0942-72-2111(内線324)
うきは市	企画財政課	☎0943-73-9152
大刀洗町	地域振興課	☎0942-77-0173
大木町	企画課	☎0944-32-1036

製作協力
西日本鉄道株式会社、西鉄バスグループ各社、九州旅客鉄道株式会社、甘木鉄道株式会社、通川バス株式会社、株式会社甘木観光バス、うきは観光バス

※この地図は、国土地理院の承諾を得て、同院発行の電子地図(2000)を参照したもので、(最新版)は、(最新版) 国土院 国土院

※この地図はカラーユニバーサルデザインに配慮して制作しています。

禁複製

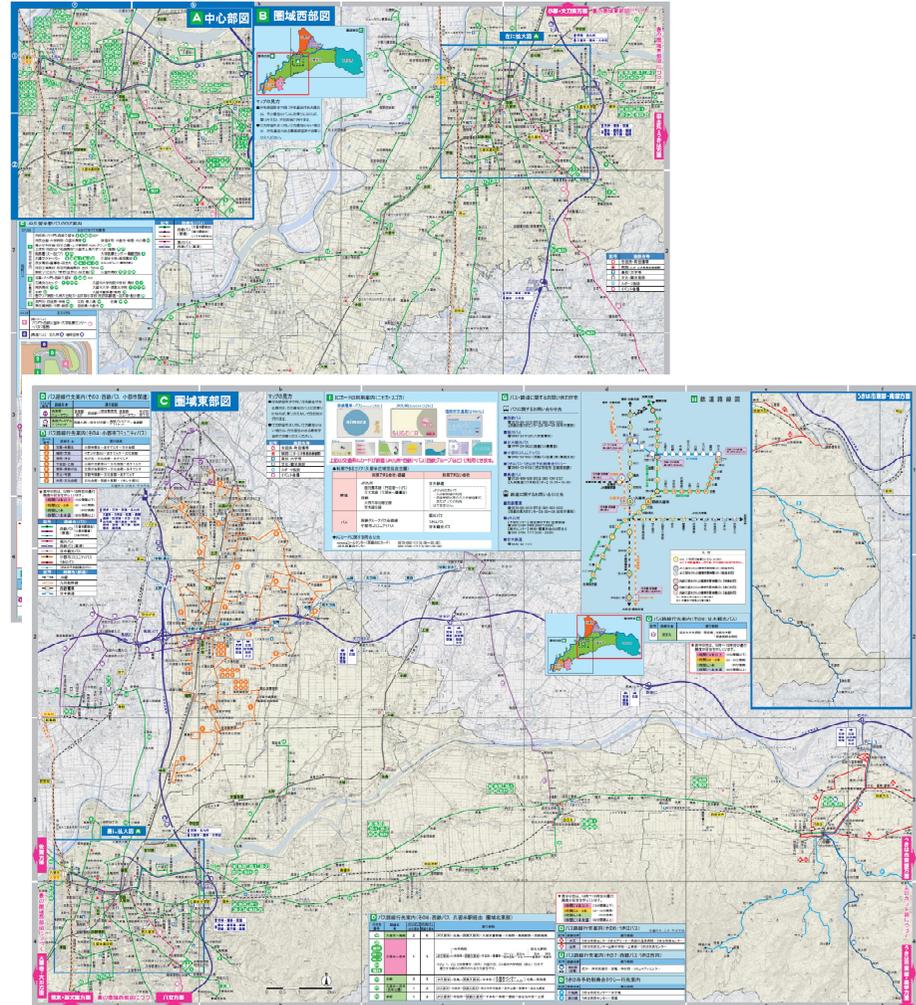
バスの乗り方・降り方

- 最寄りのバス停からでているバスの運行ルートや行先などについては、路線図をご覧ください。
(中心部A、圏域西部B、圏域東部C)
- バス路線は行先案内(D)や、主要駅からの行き方案内(J)でも確認できます。
- 発車時刻を調べましょう。バス時刻表はインターネットやスマートフォンアプリで検索できます。
パソコンからは「バス会社名」で検索して「検索ワード」にしてバス、堀川バス、小都市コミュニティバス、甘木観光バス、うきはバス
スマートフォンからは「バスDアプリ」で検索(「バス」のみ)
携帯電話からはQRコードを読み取り検索(「バス」のみ)
- 3の方法で時刻が分からない場合、バス停の掲示もしくは電話でのお問合せ先(G)にて確認してください。
- バスが来たら、行先を確認しましょう。
【バスの行先表示】
文化センター 信愛女学院 1
主な経由地を表示しています。終点を表しています。方面別に番号が異なります。
- 目的のバスなら、さあ乗りましょう。【運賃は後払いです】
現金およびICカードの方(西鉄/バスなど)
ICカード以外の方(整理券)
整理券を取りましょう
- 次に停車するバス停名とそこまでの運賃は随時、車内前方のモニターに表示されます。
お降りるバス停名がモニターに表示され、アナウンスがありましたら、降車ボタンを押しましょう。
【車内前方のモニター】
整理券の番号が表示されています。下に表示してある乗額が運賃です。
- 運賃を支払い、前扉から降りましょう。
現金の方(整理券と一緒に運賃を運賃機に入ります)
ICカードの方(西鉄/バスなど)
整理券と一緒に入ります
降車時は車載機(降車口)の読み取り部にタッチ
ICカード以外の方(整理券を運賃機に入し、乗額を運賃機に見せます)

久留米広域定住自立圏 公共交通マップ

公共交通に関する様々な情報が掲載されています。

バス路線図、鉄道路線図、ICカードの利用案内、イベントや名所への行き方案内、お問い合わせ先など。



平成27年度 久留米 公共交通マップ

検索

基本方針7：①地域の公共交通に対する愛着の醸成

- 西鉄バス久留米株式会社との共催で、「くるめバスの日まつり」を開催



【くるめバスの日まつり】
第1回 平成26年9月20日
第2回 平成27年9月19日

くるめバスの日まつりの開催風景

おわりに



日常生活において、公共交通は大変重要な移動手段であり、交通事業者や行政だけでなく、地域が主体的に取り組んでいくことが今後ますます必要になってくる。



また、国、地方公共団体、交通事業者の関係もこれまでの監督・補助する側、される側という関係ではなく、対等に議論を行い、それぞれがそれぞれの立場で主体的に取り組むことが必要。



公共交通に対する法制度（補助制度含む）は、近年めまぐるしく変わってきており、国に対しては、交通を取り巻く環境・法整備に関する情報発信や関係者間の調整等に対する積極的なサポートをお願いしたい。



人口減少社会を迎え、コンパクトなまちづくりを推進していくためにも公共交通が果たすべき役割は大変大きい。

ご清聴ありがとうございました

